

## 質 問 回 答

2018年11月26日

[案件名] バングラデシュ国金融包摂強化プロジェクト

( 公示日:2018年11月14日 / 公示番号:180395 ) について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	期分けと契約について	業務指示書第 1 には期分けについて指示がありませんが、年度をまたぐ複数年度契約という事になりますでしょうか？それとも、3 期に分けての契約となり、見積も分けてご提出する必要がありますでしょうか？	業務指示書第 2、第 3 に記載のとおり、3 期に分けて契約を行います。各期の契約については年度を跨ぐ複数年度契約となります。見積は各期の内訳が解るように提出してください。
2	成果 2 及び 3 で実施する研修の予算について「Expanded ENRICH に係る費用想定表」	成果 2 ではマイクロ保険サービスに関わる研修、成果 3 では Expanded ENRICH で検証・提言された金融・非金融サービスコンポーネントに係る研修を実施することになっていますが、これらの研修はプロジェクト予算で実施するものとの想定でしょうか。あるいは、PKSF の研修予算で実施を想定されているでしょうか。こちらに記載されている項目は全て別見積との理解でよろしいでしょうか。	成果 1 及び成果 2 では研修を実施しますが、成果 3 では研修の実施はありません。  R/D に記載のとおり研修は日本側負担(プロジェクト予算)で実施しますので、参加に係る経費も含め全ての経費を別見積に計上してください。  「Expanded ENRICH に係る費用想定表」に記載の項目もすべて別見積です。
3	各研修の見積について(第三国研修若しくは本邦研修以外)	参加人数、開催期間、開催回数、開催場所が明記されていないため、提案内容により各社の見積金額に大きな差が出るのが想定されます。参加	全て会場費も含め別見積に計上してください。  成果 2 で実施されるマイクロ保険に係る研修

		人数、開催期間、開催回数、開催場所をご指示いただくか、別見積としていただくことをご検討いただければ幸いです。また、会場費は見積もる必要があるでしょうか。	事業は、1年目に研修内容詳細を決定する予定であるため、概算金額を別見積で提出願います。
4	ベースライン調査及びエンドライン調査について	RCT との関係等、想定される具体的な内容があればご教示ください。	RCT の関連は想定しておらず、課題の明確化とプロジェクト指標を確定するための一般的なベースライン調査を想定しています。
5	バングラデシュの渡航制限と各渡航の期間について	既存案件ではバングラデシュへの渡航制限(1 渡航あたり2週間以内等)がありますが、今回の見積にも反映させる制限があれば、ご教示ください。	現在も1回の渡航は2週間を限度とする運用が継続していますので、これを踏まえた要員計画策定をお願いします。
6	RCT 及び Expanded ENRICH に係る再委託について(別添 4:「Expanded ENRICH に係る費用想定表」)	4年間で1契約との指示ですが、業務指示書第2に記載のとおり契約が3期に分けられる場合は、再委託も少なくとも期毎に競争・選定をする必要があります。	第1期に再委託先の選定を行う際、次期以降は随意契約することを明記することで期毎に選定を行わないことを想定しています。尚、「Expanded ENRICH に係る費用想定表」は契約全体の金額概算です。
7	オフィス事務機器・家具等	スペースは CP から提供されますが、家具、冷暖房、インターネット代、複合機代、スキャナー代などはお見積もりした方が良いとの理解でしょうか。	オフィス備品各種については、必要と思われるものを本見積りに計上してください。

以上